

2022 年度 同志社大学ハリス理化学研究所発表会

リエゾンオフィス・知的財産センター開設 20 周年記念フォーラムを開催

日時 2022 年 11 月 28 日（月）

開催場所 ホテルグランヴィア京都

11 月 28 日（月）にホテルグランヴィア京都において、2022 年度ハリス理化学研究所発表会／リエゾンオフィス・知的財産センター開設 20 周年記念フォーラム「知のつながりが目指す未来～創造と共同による研究力の向上を目指す『研究力の同志社大学へ』～」が開催され、259 名の参加がありました。

本イベントは、同志社大学ハリス理化学研究所の研究活動・成果を広く発信すること、及び、開設から 20 年を迎えた同志社大学リエゾンオフィス・知的財産センターの、これまでの産官学連携の取り組み実績や今後の取り組み方針を、企業や関連機関に紹介し、来場者と意見交換・情報交換を通じて、産官学連携活動をさらに活性化させ、同志社の研究力を向上させることを目的として開催しました。

第 1 部の基調講演では、リアルなカーボンリサイクルを指向した本学の教育・研究の取り組み—二酸化炭素資源化の可能性—と題して、同志社大学カーボンリサイクル教育研究プラットフォーム代表の後藤 琢也理工学部教授より、カーボンリサイクルに対する本学の取り組みについて紹介しました。二酸化炭素 (CO₂) を電気分解して抽出した炭素を貯留したり、他の燃料に変換する研究を解説し、CO₂ を資源として利用しながら減らす技術を実用化するべく企業との共同研究や人材育成も展望した「カーボンリサイクル教育研究プラットフォーム」を立ち上げたことについての説明を行いました。

続いて行われましたパネルディスカッションでは、今後の本学における産学連携の展望について、前述の後藤教授、ハリス理化学研究所の白川善幸所長、リエゾンオフィスの加藤将樹所長、研究推進部の野口範子部長が登壇し、ハリス理化学研究所の榎太一助教を進行役に、白熱した議論が展開されました。パネリストからは研究シーズを社会実装するためには、大学だけでは難しいため、技術を持つ企業、金融機関などそれぞれが、「組織対組織」の大きな枠組みで連携することが、社会実装を推進するためには大切であるとの意見が出されました。

第 2 部では、ハリス理化学研究所発表会（3 会場）、リエゾンオフィス・知的財産センター開設 20 周年記念フォーラム、ポスター展示会場の 5 つの会場に分かれて、講演発表、ポスター展示等を行いました。ハリス理化学研究所発表会では、研究成果発表、一般講演、創造教育夏期研修報告会に分かれて、ハリス理化学研究所の研究内容や活動について発表を行いました。

リエゾンオフィス・知的財産センター開設 20 周年記念フォーラムでは、大学発ベンチャーの活動紹介として、オンライン仏壇のビジネスアイデアで『AfterConnect』社を設立した商学部 3 回生・山口諒介さんと、眼科疾患に対する再生医療や治療薬の研究成果を社会実装するため、『アクチュアライズ株式会社』を起業された生命医科学部の奥村教授が講演しました。

続いて、研究センターの活動として、人工知能工学研究センターの土屋誠司教授が、「AI の活用による教育支援」を切り口とした『人と共存できる AI の実現』に向けた研究構想を紹介し、赤ちゃん学研究センターの板倉昭二教授が、リケナリス株式会社とともに開発した「赤ちゃん見守りシステム」について紹介しました。

最後に共同研究の事例紹介として、ハリス理化学研究所の榎助教が、株式会社 Gakken と小学生向け科学書籍『学研の科学』の復刊に向け、連携に至った過程や研究内容について紹介し、生命医科学部の渡辺公貴教授が、JAXA、タカラトミー、ソニーグループ、同志社大学が共同開発した超小型変形型月面ロボット SORA-Q（ソラキュー）の特徴と月面の謎の探求への挑戦について紹介しました。

ポスター展示会場では、本学保有特許を基に製品化に至った産学連携実用化実績事例の紹介や、大学院生が自身の研究の紹介を行うなど、企業や関係機関からの来場者と活発な情報交換を行いました。

ハリス理化学研究所発表会とリエゾンオフィス・知的財産センター開設 20 周年記念フォーラムの合同開催による相乗効果が生まれ、盛況のうちに会を終えることができました。

「2022年度 同志社大学ハリス理化学研究所発表会／
リエゾンオフィス・知的財産センター開設 20周年記念フォーラム」
開催の様子

・[第1部] 基調講演

リアルなカーボンリサイクルを指向した本学の教育・研究の取り組み
—二酸化炭素資源化の可能性—



同志社大学カーボンリサイクル教育研究プラットフォーム代表／
理工学部 教授 後藤 琢也

・[第1部] パネルディスカッション



ハリス理化学研究所長／理工学部 教授 白川 善幸
研究推進部長／生命医科学部 教授 野口 範子
リエゾンオフィス所長／理工学部 教授 加藤 将樹
カーボンリサイクル教育研究プラットフォーム代表／理工学部 教授 後藤 琢也
ハリス理化学研究所 助教 榎 太一（ファシリテーター）

・[第2部] リエゾンオフィス・知的財産センター開設20周年記念フォーラム



講演①
2021年度 Produce Trial 最優秀賞受賞
商学部商学科 3 回生
山口 諒介



講演②
株式会社アクチュアライズ 取締役
生命医科学部 医工学科
教授 奥村 直毅



講演③
人工知能工学研究センター センター長
理工学部 インテリジェント情報工学科
教授 土屋 誠司



講演④
赤ちゃん学研究センター センター長
教授 板倉 昭二
リケナリス株式会社
代表取締役 大関 敏之氏



講演⑤
ハリス理化学研究所
助教 榎 太一
株式会社 Gakken
「学研の科学」編集長 吉野 敏弘氏



講演⑥
生命医科学部 医工学科
教授 渡辺 公貴

・[第2部] ポスター展示・交流会会場

